

診療日・時間

月・水・木曜日

ただし、第3木曜日の午後は休診いたします。

午前 8:45~12:00

受付時間 (午前 8:30~11:30)

午後 2:00~5:00

受付時間 (午後 2:00~4:30)

平成27年3月 診療予定表

	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	7
午前		中尾誠利		高橋哲之助	神戸敏行		
午後					今野 明		
	8	9	10	11	12	13	14
午前		中尾誠利		高橋哲之助	鈴木良平		
午後					今野 明		
	15	16	17	18	19	20	21
午前		中尾誠利		高橋哲之助	小鷹昌明		春分の日
午後					休診		
	22	23	24	25	26	27	28
午前		中尾誠利		高橋哲之助	根本 剛		
午後					今野 明		
	29	30	31				
午前		中尾誠利					
午後							

平成27年4月 診療予定表

	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
午前				高橋哲之助	総合病院医師		
午後					今野 明		
	5	6	7	8	9	10	11
午前		中尾誠利		高橋哲之助	総合病院医師		
午後					今野 明		
	12	13	14	15	16	17	18
午前		中尾誠利		高橋哲之助	総合病院医師		
午後					休診		
	19	20	21	22	23	24	25
午前		中尾誠利		高橋哲之助	総合病院医師		
午後					今野 明		
	26	27	28	29	30		
午前		中尾誠利		昭和の日	総合病院医師		
午後					今野 明		



南相馬市立
小高病院
便り

再開第十二号

2015 (平成27) 年3月2日

〒979-2121

南相馬市小高区東町三丁目8番地

電話 0244-44-2025



小高病院は昨 2014（平成 26）年 4 月 23 日に診療を再開後、皆様に支えられまもなく満一周年を迎えます。

感謝を込め『病院便り』のバックナンバーによりこの一年を振り返ります。（前編）

南相馬市立
小高病院便り

再開第一号

〒979-2121 南相馬市小高区東町三丁目8番地
電話 0244-44-2025




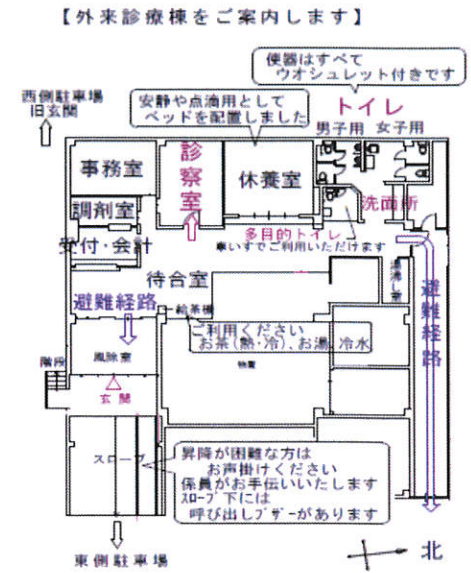
あの未曾有の大震災、地震と津波と、そして人災である原発の事故から早三年が経ちました。私たちのふるさと、愛すべき小高の町並みはまったく様変わりしてしまいました。そして小高病院も余儀なく診療を休止せねばなりませんでした。

このたび、関係各位のご尽力とご支援を賜り、外来診療を再開する運びとなりました。三階建ての本館建物は設備系統の損傷が激しく当面の復旧は見込めないため、旧リハビリテーション棟を改修し外来診療棟として活用いたします。当院の再開が、地区の皆様がこの地に帰還することの一助となり、ひいては小高地区の大きな足掛かりとなることを心より願っております。今後とも倍旧の支援を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

南相馬市立
小高病院便り

再開第二号

〒979-2121 南相馬市小高区東町三丁目8番地
電話 0244-44-2025

南相馬市立
小高病院便り

再開第三号

〒979-2121 南相馬市小高区東町三丁目8番地
電話 0244-44-2025



南相馬市立
小高病院便り

再開第四号

〒979-2121 南相馬市小高区東町三丁目8番地
電話 0244-44-2025



※現在、この半館は閉鎖しております。
○外来診療を再開しています。
○ご来院の際は、まことに恐れ入りますが『徒歩圏内』に沿って外来診療棟の玄関までお出ください。
途中に階段(5段)があります。
○車いすをご利用のかたは、車輦の駐車場までお越しください。
○スロープの両端が滑りやすい場合は、お手伝いいたします。
南相馬市立小高病院 電話 0244-44-2025

再開した「外来診療棟」の位置をお知らせしている本館玄関脇の標示板。入り口がわかりづらい申し訳ありません。

南相馬市立
小高病院便り

再開第六号



昭和 33(1958)年 6月	旧相馬郡小高町南小高字荒町 292 番(現在ほぼ小高区役所の所在地)に「国民健康保険小高診療所」として開設。木造二階建て。初代の院長は今野宏医師。現在木曜日午後の診療担当、今野明医師のお父様です。
昭和 34(1959)年 4月	皇太子明仁親王(今上天皇)ご成婚。
昭和 39(1964)年 10月	東京オリンピック開幕。
昭和 55(1980)年 7月	名称を「小高町立病院」に変更。伝染病床 12 床を廃止。病床数・・・一般 48・結核 4、計 52 床。
昭和 56(1981)年 11月	現在地に移転、開設。鉄筋コンクリート造 3 階建て 3,725.4 m ² 。診療科目・・・内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・放射線科・理学療法科。病床数・・・一般 69 床。
昭和 61(1986)年 4月	病床の一部を老人性疾患患者専用病床に転換。12 床を増し計 81 床となる。
昭和 64(1989)年	1 月 7 日、昭和天皇崩御。元号が「平成」となる。
平成 3(1991)年 5月	1 階の東側にあった中庭に CT 検査室 40.2 m ² を増築。
平成 7(1995)年 6月	デイベッド・ベッドを増築。在宅介護支援センターと併せ開設。鉄筋コンクリート造半屋敷で、500.3 m ² 。
平成 11(1999)年 4月	一部を改築し用途変更。病床転換。一般病床 48 床・療養型病床群 51 床、計 99 床。
平成 12(2000)年 4月	介護保険制度施行。療養型病床群 51 床の内、21 床を指定介護型とする。
平成 13(2001)年 8月	眼科を開設。デイベッド・ベッドをリハビリテーション科に用途変更。
平成 18(2006)年 11月	市町合併により「南相馬市立小高病院」となる。診療科目・・・内科・小児科・外科・整形外科・放射線科・リハビリテーション科。
平成 23(2011)年 3月	3 月 11 日東日本大震災。13 日、東京電力福島第一原子力発電所事故により、入院患者様全員が市立総合病院に転院。その後、離散を余儀なくされ病院は閉鎖となる。
平成 26(2014)年 4月	旧リハビリテーション科を用途変更改築し、外来診療を再開。